



イーレックス株式会社[9517]

再生可能エネルギーリーディングカンパニー
として日本の低炭素社会の実現に貢献する

2020年3月期 第3四半期
決算補足説明資料

2020年2月10日

将来見通しに関する注意事項

本資料は当社グループの企業情報などの提供の為に作成されたものであり、国内外を問わず、当社の発行する株式その他有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載される業界、市場動向又は経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、弊社はその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではなく、また、弊社はその内容を更新する義務を負うものでもありません。

また、本資料に記載される弊社グループの計画、見通し、見積り、予測、予想その他の将来情報については、現時点における弊社の判断又は考えにすぎず、実際の弊社グループの経営成績、財政状態その他の結果は、国内外のエネルギー政策、法令、制度、市場等の動向、弊社グループの事業に必要な許認可の状況、土地や発電設備等の取得・開発の成否、天候、気候、自然環境等の変動等により、本資料記載の内容又はそこから推測される内容と大きく異なることがあります。

本資料に関するお問い合わせ先
イーレックス株式会社 IR広報室
Mail: ir.info@erex.co.jp

決算概要

～2020.3期 第3四半期～

2020.3期第3四半期ハイライト(累計)

(単位：億円)	'19.3期 第1～3四半期 累計(実績)	'20.3期 第1～3四半期 累計(実績)	'20.3期 通期 (計画)	対前年同期 増減率	通期計画 進捗率
売上高	470.6	647.6	950.4	37.6%	68.1%
営業利益	28.3	72.1	77.2	154.4%	93.4%
経常利益	25.4	67.9	71.8	166.7%	94.6%
純利益*	15.7	36.2	38.6	130.5%	93.9%

*親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益

(単位：億円)	'19.3期 第3四半期 (実績)	'20.3期 第3四半期 (実績)	対前年同期 増減率
売上高	162.4	232.7	43.3%
営業利益	9.8	16.5	67.9%
経常利益	8.9	14.3	59.9%
純利益*	6.5	5.7	△13.5%

*親会社株主に帰属する四半期純利益

① 小売販売電力量は約630百万kWh(前年同期比+8.8%)

- ・ 前年に対して全国気温が0.3℃高く推移したことにより業界全体として需要量は減少
- ・ 引き続き競争は激しく、計画に対して新規契約の伸びは鈍化

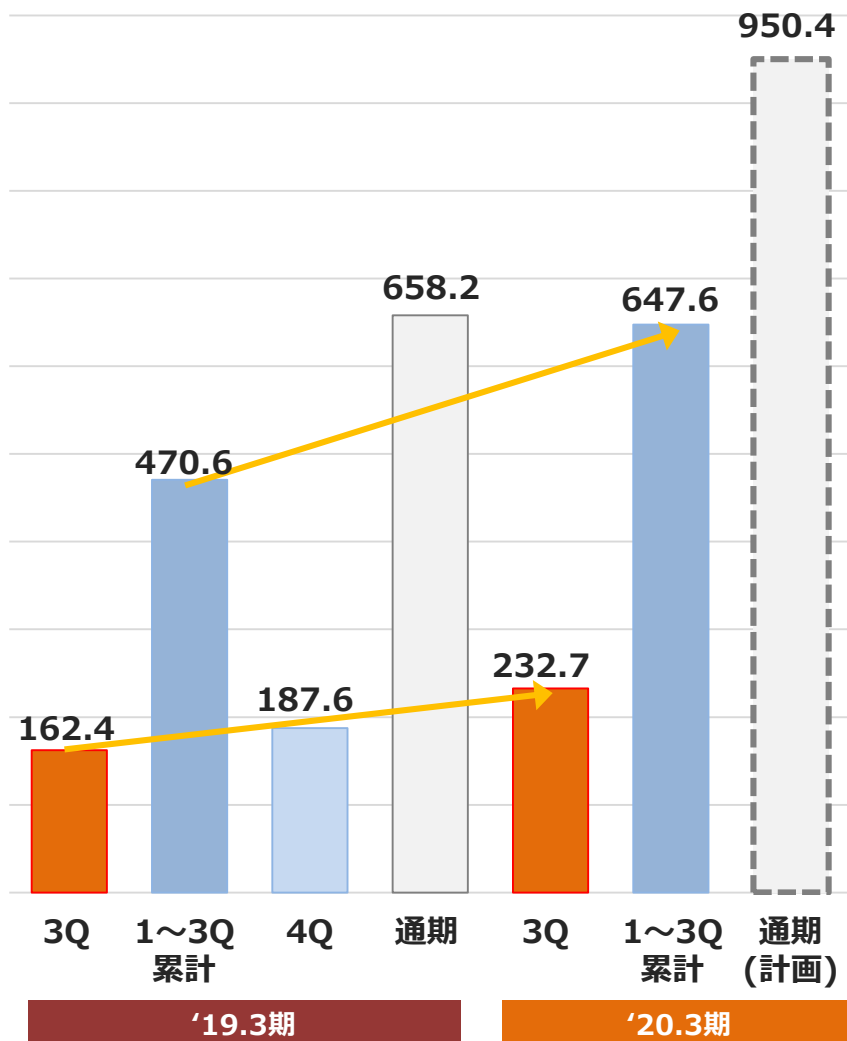
② トレーディングにより市場取引を活用し、電源調達コストを低減

- ・ 相対契約と自社電源をベースとしつつ、トレーディングにより、安価な市場取引を活用(JEPX価格が低位に推移したことから、市場取引の調達比率をアップ)
- ・ 調達電源の一部を相対取引や市場に活用

③ 販売管理費はほぼ前年並み(計画比約20%減)

- ④ 土佐：中間点検を実施。一部計画外停止が発生し稼働率は低下
- 佐伯：中間点検を実施。順調に稼働
- 豊前、大船渡：試運転を順調に実施(本年1月より営業運転開始)

(単位：億円)



売上高 **232.7**億円

前年同期比 +43.3%

高圧小売

- 売上高減(前年比-7.7%)

低圧小売

- 売上高増(前年比+10.0%)
- 需要家件数増加 約14万3千件 (前年同期比+1万5千件)

卸売

- 調達電源の一部を相対取引や市場に活用

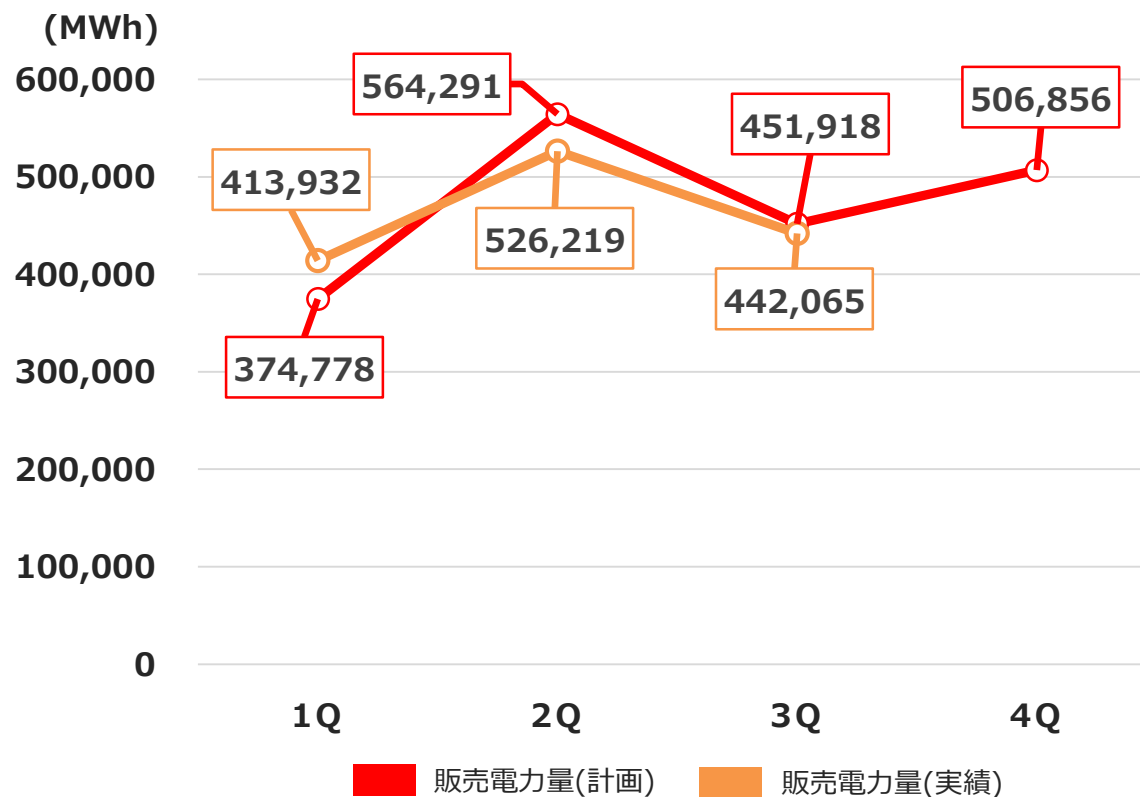
豊前発電所

- 試運転分を他社に全量売電

◆販売電力量は前年度を上回り、ほぼ計画通りに推移

- 気温が高く推移したことにより業界全体として需要量は減少
- 販売電力量前年対比7.2%増
- 使用量の大きいお客様への営業強化等の施策により販売電力量に関してはほぼ計画通り

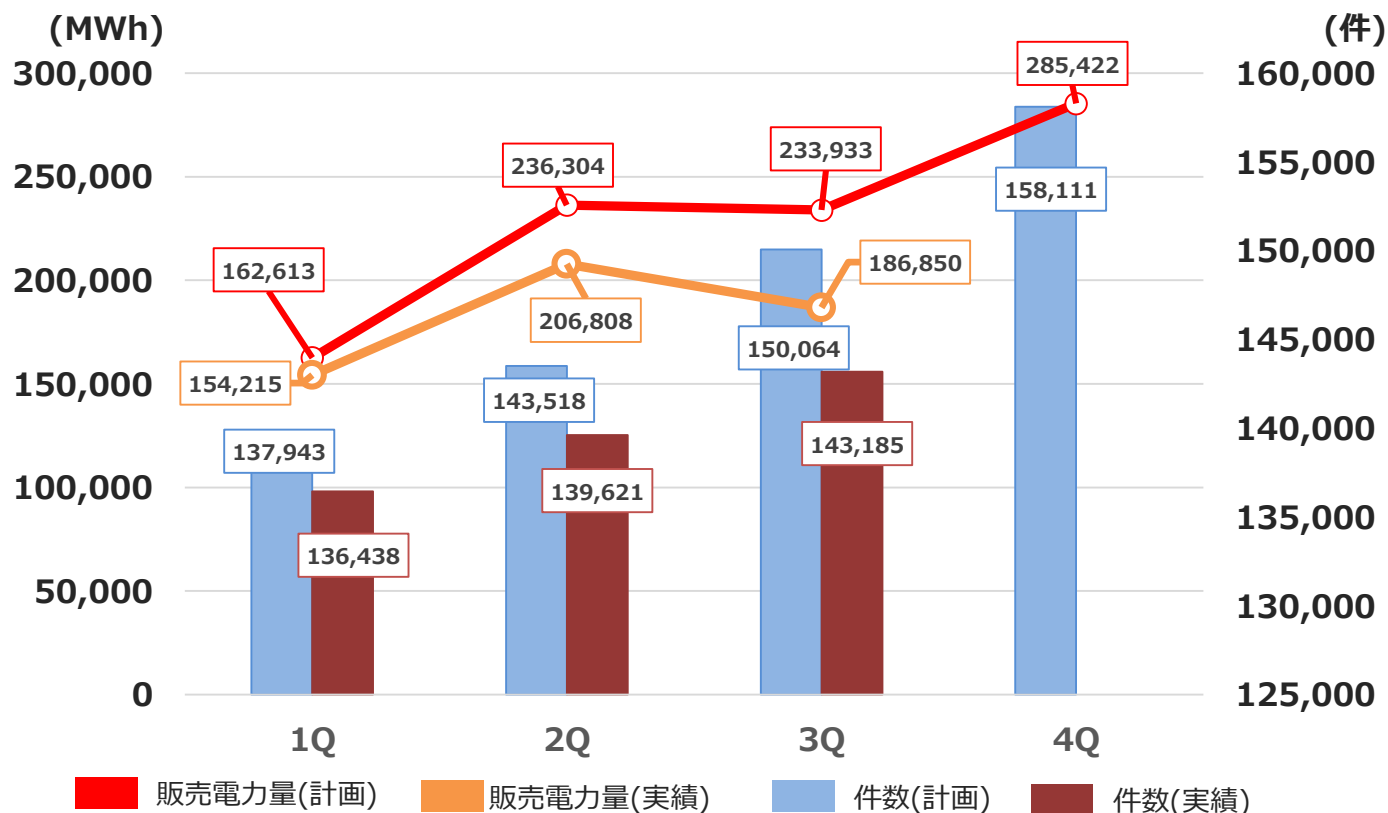
【高圧】販売電力量



◆ 販売電力量、件数共に前年度を上回るも、計画は下回る

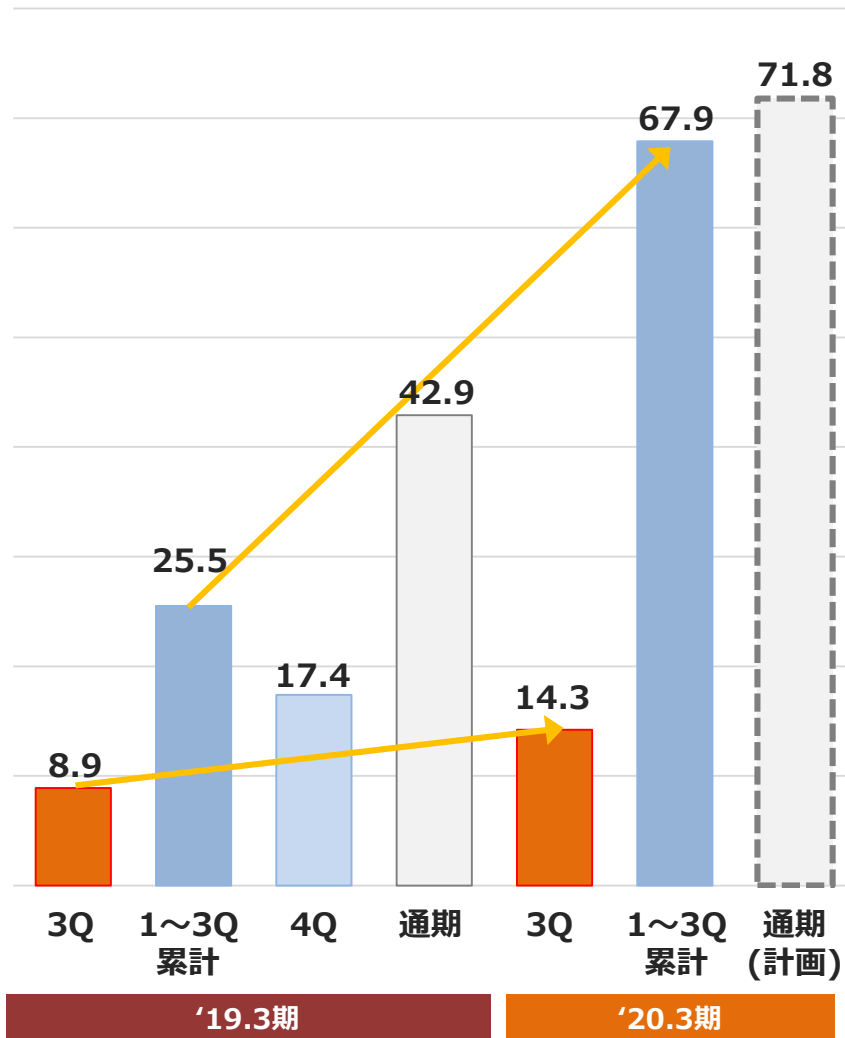
- 気温が高く推移したことにより業界全体として需要量は減少
- 販売電力量前年対比約12.9%増、件数+1万5千件
- 各チャンネルで販売強化施策を実施したものの、計画には未達

【低圧】 件数、販売電力量



2020.3期第3四半期 経常利益

(単位：億円)



経常利益 **14.3**億円

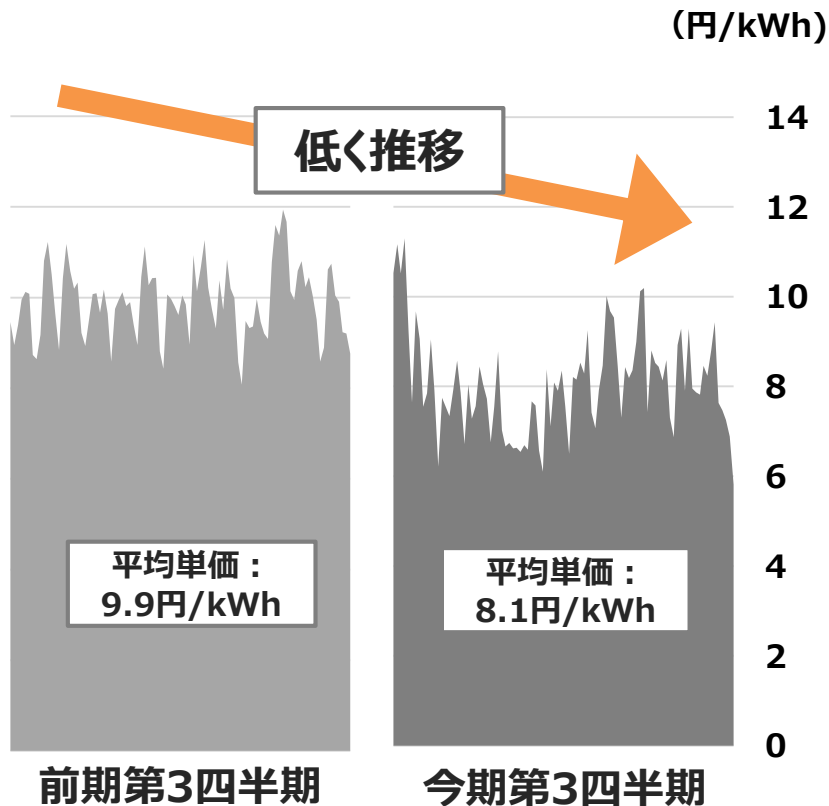
前年同期比 +59.9%

- 競争力のある相対電源、自社電源とJEPXとの調達バランスを考慮し、リスク回避と収益向上を実現
- 佐伯発電所は順調に稼働、豊前発電所は試運転電力を販売し、収益に貢献
- 販売管理費は対前期比でほぼ横ばい
- 営業利益率：7.1% (前年比：+1.0%)
- 経常利益率：6.2% (前年比：+0.6%)

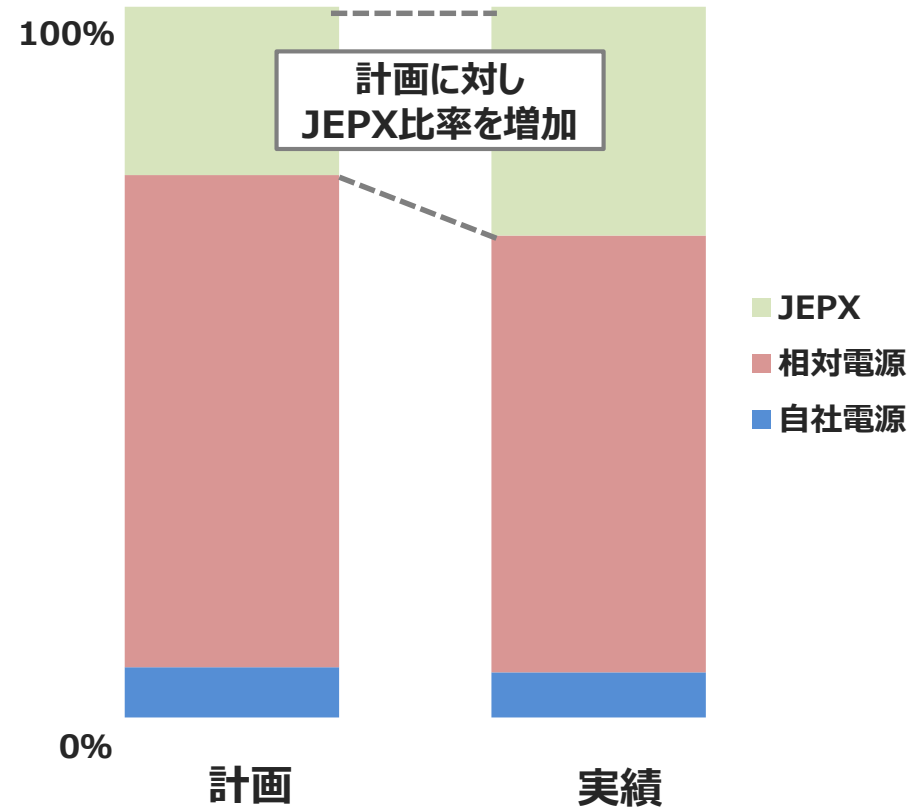
電源調達構成について

◆ 今期第3四半期のJEPX価格は、上期に続いて、全国的に低位で推移
 JEPXの調達割合を増やし、調達原価を低減

JEPX価格推移 (システムプライス)



調達割合 (今期 第3四半期)



連結貸借対照表の概要 (単位：億円)

	2019.3期	2020.3期 第2四半期末		
		実績	増減	主な増減要因
流動資産	222	292	70	
固定資産	528	680	151	・ 工事代金の一部支払
繰延資産	0	0	-0	
資産合計	750	972	222	
流動負債	172	272	99	・ 豊前発電所の発電所建設工事代金
固定負債	319	384	65	・ 長期借入金 豊前発電所+11,928百万円及び流動負債への振替等
負債合計	492	656	164	
株主資本	203	233	30	
評価・換算差額等	-8	6	15	
非支配株主持分	63	76	12	
純資産合計	258	316	57	
現金及び預金	102	128	25	
有利子負債	350	451	100	
自己資本比率	25.9%	24.7%	-1.2%	

豊前、大船渡バイオマス発電所 計画通り営業運転開始

◆ 2019年11月より試運転中の豊前、大船渡発電所は、計画通り2020年1月1日より営業運転開始

豊前発電所(福岡県)



発電出力	7.5万kW
FIT単価	24円/kWh(20年間)
燃料	PKS、木質ペレット
当社出資比率	65%

大船渡発電所(岩手県)



発電出力	7.5万kW
FIT単価	24円/kWh(20年間)
燃料	PKS 他
当社出資比率	35%

沖縄県うるま市 中城バイオマス発電所 計画通りに進捗

◆中城バイオマス発電所は、2020年1月に立柱式を実施
2021年7月運転開始に向けて、計画通り進捗



発電出力	4.9万kW
FIT単価 (20年間)	24円/kWh
燃料	PKS、木質ペレット
当社出資 比率	45%

erex

ENERGY RESOURCE EXCHANGE